

甲斐市議会建設経済常任委員会会議録

1. 開催日時 平成28年8月26日

2. 招集場所 甲斐市役所本館4階委員会室A

出席委員（6名）

委員長	藤原正夫君	副委員長	金丸寛君
	赤澤厚君		小澤重則君
	山本今朝雄君		三浦進吾君

欠席委員（なし）

傍聴議員（5名）

滝川美幸君	斉藤芳夫君
有泉庸一郎君	長谷部集君
内藤久歳君	

説明のため出席した者の職氏名

建設産業部長	三井敏夫君	上下水道部長	斉藤晴彦君
建設課長	下笹俊彦君	都市計画課長	輿石春樹君
農林振興課長	小澤明君	上水道課長	小林信生君
建設管理係長	高須秀樹君	建設土木係長	輿石文明君
整備係長	小宮山尚君	農林振興係長	保坂義実君
上水道 総務係長	二宮仁君	施設工務係長	小宮山厚君

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	岩下和也	書記	山岡広司
書記	有野恵里		

審査内容

1 条例等審査

議案第57号 市道路線認定の件

2 補正予算審査

議案第54号 平成28年度甲斐市一般会計補正予算（第2号）

議案第56号 平成28年度甲斐市水道事業会計補正予算（第1号）

3 その他

開会 午後 1時28分

○書記（有野恵里君） 改めまして、こんにちは。

連日のご参集大変お疲れさまです。

これより建設経済常任委員会を開会いたします。

本日の委員会は、定例会初日に委員会付託されました議案の審査を行います。

初めに委員長よりご挨拶をいただき、引き続き委員長の進行により議事を進めてまいります。

それでは、藤原委員長、よろしくお願ひいたします。

○委員長（藤原正夫君） 改めまして、こんにちは。

ご苦労さまでございます。

本当にお暑い中であれですけれども、今日の補正あるいは現地調査がございます。暑いので、体に十分気をつけて現地調査をお願いしたいと思います。会議の始まる前に、きょうは甲府広域議会の研修があるということで、夕方からということですので、ちょっと早目に皆さんのご協力をお願いしたいと思いますので、この部分をお願いして会議に入りたいと思います。よろしくお願ひします。

では、始めます。

ただいまの出席委員は6名であります。定足数に達しておりますので、これより建設経済常任委員会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

○委員長（藤原正夫君） 本日の委員会は、今定例会の初日に付託されました議案審査を行います。審査については一問一答方式で簡潔に質問をされ、また当局側の答弁もわかりやすく説明をしていただきたい、こんなふうに思います。

傍聴議員におかれましては、申し合わせのとおり質問は1人1問、再質問1回までといたします。よろしくお願ひをいたします。

審査に入る前にお諮りをいたします。本日は、円滑な審査を行うため、お手元に配付しま

した審査日程により、審査を行いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ご異議なしと認めます。

そのようにいたします。

それでは、初めに条例等の審査を行います。

議案第57号 市道路線認定の件を議題といたします。

それでは、当局の説明をお願いいたします。

下笹建設課長。

○建設課長（下笹俊彦君） それでは、お疲れさまです。

市道路線認定につきまして、ご説明させていただきます。

議案第57号 市道路線認定につきましては、道路法第8条の規定により、本定例会議会において議決をお願いするものでございます。

議案集の61ページをお願いいたします。位置図につきましては、議会資料の91ページから93ページになります。

議案集61ページでご説明をさせていただきます。

今回認定をお願いする路線につきましては4路線になります。7月25日に開催された常任委員会で、既に路線番号の593、踊河原宅造1号線及び路線番号297番、松葉宅造1号線の2路線につきましては、現地調査をしていただいておりますので、本日は残りの路線番号594番、松の木1号線及び路線番号595番、松の木宅造2号線の2路線について、現地視察をお願いいたします。さきに視察していただいております路線と合わせて4路線について認定をお願いするものでございます。

本日、確認していただく路線につきましては、玉川宇松の木地内の2路線でいずれも宅地分譲に伴う開発区域内の路線認定でございます。詳細につきましては、現地で担当からご説明させますのでよろしくお願ひしたいと思います。

○委員長（藤原正夫君） ありがとうございます。よろしいですか。

説明が終わりました。質疑については現地踏査の後、委員会室に戻ってから行いたいと思います。

ここで現地踏査に係る委員派遣について、お諮りいたします。お手元に配付した派遣計画書（案）により、委員を派遣することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ご異議なしと認めます。

よって、計画書のとおり派遣することに決定をいたしました。

なお、承認申請は委員長において作成をし、議長に提出したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ご異議なしと認めます。

それでは、現地へ向うため暫時休憩をいたします。

休憩 午後 1時34分

〔現地踏査〕

再開 午後 2時13分

○委員長（藤原正夫君） 会議を再開します。

現地踏査、ご苦労さまでございました。

それでは、これより審査に入ります。

先ほどの現地踏査を踏まえまして、議案第57号について委員の質疑を受けたいと思います。質疑ございますか。

三浦委員。

○委員（三浦進吾君） 路線番号594、松の木宅造1号線の横、舗装は改修されておったんですけれども、あの状態だと早いうちにまた改修をしなければならんかなというふうに想定されますけれども、何か業者等は条件交渉なんかしてございますか、お尋ねしたいと思います。

○委員長（藤原正夫君） 答弁願います。

高須係長。

○建設管理係長（高須秀樹君） 先ほどの補修ですけれども、1回我々が確認をしたところ、若干沈んでいたということで舗装のやり直しを指示したところなんですけれども、一応道路箇所ですら2年という瑕疵担保がありますので、また沈んだり亀裂が入った場合は、その中で業者に補修をさせていきたいと、こういうふうに存じております。

○委員長（藤原正夫君） 三浦委員。

○委員（三浦進吾君） 入り口で特に感じたわけですけれども、大分沈んだのかなというふうには感じられるんですけれども、ああいう補修、改修で今までほかにもございますか、ちよっ

とお尋ねしたいと思います。

○委員長（藤原正夫君） 高須係長。

○建設管理係長（高須秀樹君） 水路が上がったりとか、工事で水道などをやった場合、どうしても転圧の関係で、すぐというわけではないですけども、半年とか1年くらいたちますと沈んでくることがあります。そういうときには一応指導をしてございます。

○委員長（藤原正夫君） 三浦委員。

○委員（三浦進吾君） この辺の地盤は湿地帯で、あるいはこの辺に関しましては市としてはどんなふうな地盤的、あるいは甲斐市としてどんなふうな地域になっているかをお尋ねしたいと思います。

○委員長（藤原正夫君） 下笹課長。

○建設課長（下笹俊彦君） あの地盤につきましては、通常のああいうフラットな地盤でして、その前にはスタンドがあつたりとかということはございませんので、一般的な地盤で盛り土をしたとかそういったこともございません。

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。よろしいですね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ほかに質疑はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ないようですので、ここで委員の質疑を終了します。

続いて、傍聴議員の質疑を受けます。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） なければ傍聴議員の質疑を終了します。

それでは、これより議案第57号 市道路線認定の件について、討論、採決を行います。

まず、本案に対する討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） 討論なしと認めます。

これにて討論を終了いたします。

これより議案第57号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定されました。

なお、委員会報告につきましては、委員長にご一任願います。

これで議案第57号を終わります。

次に、補正予算の審査を行います。

議案第54号 平成28年度甲斐市一般会計補正予算（第2号）を議題といたします。

審査に入る前に、お諮りいたします。補正予算の内容により、ある程度まとめて説明を受け、質疑を行いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） それでは、そのようにしたいと思います。

初めに、建設課より第8款土木費、第2項道路橋梁費及び繰越明許費について説明を求めます。

下笹建設課長。

○建設課長（下笹俊彦君） 先ほどはありがとうございました。

それでは、建設課の8月補正予算につきましてご説明申し上げます。

議案の51ページ、補正予算説明書の12、13ページをお願いいたします。

8款土木費、2項道路橋梁費、2目道路新設改良費をご覧ください。補正前の額が1億500万円に対しまして補正額が5,000万円の増額をお願いし、補正後の額が1億5,500万円となっております。

財源につきましては、補正予算説明資料の6、7ページをお願いいたします。

14款国庫支出金、2項国庫補助金、7目土木費国庫補助金、1節土木費補助金、補正額が550万円で防災安全社会資本整備交付金であり、説明資料の12、13ページに戻っていただき、市債4,220万円につきましては合併特例債であり230万円が一般財源となっております。

内訳につきましては、委託料5,000万円であります。内容は、市道長塚名取線に係る長塚橋について県で行う1級河川貢川の護岸工事に伴い長塚橋のかけかえを行うわけですが、現状4メートルの幅員を市で2.5メートルの拡幅を要望しまして、全幅で6.5メートルで整備し、通学児童などの安全な通行を確保するものでございます。市で要望をしました2.5メートル分につきまして、費用負担を市で行い県に工事を委託するものでございます。

なお、県の工事完了が平成29年度となっておりますので、議案52ページ及び補正予算説明資料の16ページになりますが、全額繰越明許費としてお願いするものでございます。よろしくをお願いいたします。

○委員長（藤原正夫君） ご苦労さまです。

説明が終わりました。

これより説明に対する委員の質疑を行います。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） なければ、これで委員の質疑を終了します。

続いて、傍聴議員の質疑を受けます。

よろしいですね。

〔発言する者なし〕

○委員長（藤原正夫君） これで傍聴議員の質疑を終了します。

これで建設課関係の質疑を終了します。

次に、農林振興課より、第6款農林水産業費、第1項農業費について、説明をお願いいたします。

小澤農林振興課長。

○農林振興課長（小澤 明君） お疲れさまでございます。

それでは、農林振興課から8月の補正予算につきましてご説明を申し上げます。

補正予算説明書の12、13ページをお願いいたします。

6款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費につきましては、補正前の額が8,266万6,000円に対しまして88万4,000円の増額をお願いし、8,355万円とするものでございます。

財源内訳につきましては、全額一般財源でありまして、007有害鳥獣捕獲等対策事業88万4,000円を増額補正するものでございます。

内容につきまして、ご説明させていただきます。

今回の補正につきましては、破損による鳥獣外防止柵の修繕に係る経費をお願いするものであります。現在設置されております鳥獣害防止柵につきましては、平成21年度から23年度にかけて山梨県中山間地域総合整備事業により設置され、県との協定に基づき工事終了後、甲斐市に譲与されております。

譲与によって、防止柵の維持管理につきましては、地元自治会等と鳥獣害防止柵設置維持管理協定を結び、草刈り、つる切り、地中に影響なく網が変形した場合における補修と、簡

易な修理につきましては地元自治会が行っております。また、協定では適正な維持管理を行っていたにもかかわらず、台風等の自然災害により大規模な範囲で施設が破損した場合は、市と地元自治会が協議の上、対応することとなっております。

近年、森林の状態は松くい虫の被害の拡大や森林への手入れ不足による荒廃が進んでいる状況でありまして、豪雪や台風、ゲリラ豪雨等の発生によりもろい木々は根本から倒れ柵を破損するケースが多く、その都度対応をしているところであります。今年度におきましても、当初予算50万円を計上しておりましたが、既に2カ所修繕しておりまして、予算額につきましても拮抗している状況であります。今回、新たに神戸地内に設置されております防止柵3カ所の破損が報告され、破損箇所から鳥獣が出入りを繰り返しているため、農作物の被害を防ぐ観点からも、早急に修繕をする必要がございます。

以上のことから、冒頭申し上げましたとおり防止柵3カ所の修繕料を、今回増額補正させていただくものでございます。

以上で、8月補正予算の説明とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○委員長（藤原正夫君） 説明が終わりました。

これより、説明に対する委員の質疑を行います。

質疑はありますか。

三浦委員。

○委員（三浦進吾君） 鳥獣害の防止柵ですけれども、例年、頻繁に修繕というか、長さにしたらどのくらいの長さになるかお尋ねしたいと思います。

○委員長（藤原正夫君） 小澤課長。

○農林振興課長（小澤 明君） 約18.6キロ設置しております。

○委員長（藤原正夫君） 三浦委員。

○委員（三浦進吾君） この3カ所の18.64キロですか。これは先ほど樹木が倒れたとか、あるいは鳥獣害が柵を壊したという、どちらのほうが多かったのかお尋ねしたいと思います。

○委員長（藤原正夫君） 小澤課長。

○農林振興課長（小澤 明君） 先ほども説明させていただきましたとおり、倒木によりまして柵のほうが悪くなってしまったということで、修繕を行います。

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。

○委員（三浦進吾君） はい。

○委員長（藤原正夫君） 赤澤委員。

○委員（赤澤 厚君） ちょっとお聞きしたいんですけども、基本的にはこの鳥獣の関係で、被害とか何か出ていますか、最近。

○委員長（藤原正夫君） 保坂係長。

○農林振興係長（保坂義実君） 平成28年度の4月から7月までの各農家のほうから通報がありました被害等の状況につきまして、ご説明をさせていただきますが、まず、5月30日に吉沢地区でイノシシの被害により、ジャガイモやスモモが荒らされたということで、面積のほうは200平方メートルか300平方メートル、被害量につきましては30キロから40キロと、それから5月31日からずっと被害がございまして、例年と比較いたしますと被害通報のほうは今日現在で少ないわけですが、中山間地域等を中心に被害のほうは若干であります。

それから、あと例年とちょっと比較いたしまして相違をしているところが、今年は7月に猿の目撃情報が多数ありまして、主にドラゴンパークの北側あたりで、猿のほうが目撃をされているところでありますが、8月に入って猿の目撃情報は落ちついているというような状況でございます。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） 赤澤委員。

○委員（赤澤 厚君） 今、ちょっと被害状況を聞いたんですけども、最近結構民家のほうで、僕のところは牛舎なんですけれども、結構家の近くに猿がいたとか、シカが出たとか結構そういう情報を聞くんだよね。いろいろな耕作物には被害が出たということはないんですけども、農作物に被害が出たというのは聞いてないんですけども、そんなふうなことも結構耳にするので、それもまたいろいろな面で防護柵なので市でも対応していただいているので大変ありがたいんですけども、また、今後も十分注意して、その辺はここはやっていただきたいと、これは要望ですけどもひとつよろしく願いいたします。いいです。

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。そのほかにもございせんか。

三浦委員。

○委員（三浦進吾君） 敷島地区の件で、最近はどうも双葉のほうに、カントリーさんのほうにちょっと前に熊が出たんですけども、シカも出たり、またこちらのサンバレーのほうに鳥獣が来たり、猿が来たりしているんですけども、この柵を設ける予定があるのかお尋ねしたいと思います。

○委員長（藤原正夫君） 小澤課長。

○農林振興課長（小澤 明君） 柵のほうにつきましては、前にも委員会の中でご説明させていただいてありますけれども、地元のほうから要望があれば県の補助金を使いながら、また様子を見ながら検討させていただきたいと思って。柵以外にも、今、管理捕獲のほうを自治体のほう、鳥獣被害の自治体というのが結成されておりますので、そちらのほうに委託のほうをお願いしております、この8月からまた罟捕獲のほうが始まっておりますので、それらでもまた対応のほうをしていくところでございます。

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。

ほかにございませんか。

〔発言する者なし〕

○委員長（藤原正夫君） なければ、これで委員の質疑を終了いたします。

続いて、傍聴議員の質疑を受けます。

よろしいですね。

〔発言する者なし〕

○委員長（藤原正夫君） これで傍聴議員の質疑を終了します。

これで農業振興課関係の質疑を終了します。

次に、第8款土木費、第4項都市計画費、繰越明許費について説明をお願いいたします。

○委員長（藤原正夫君） 興石都市計画課長。

○都市計画課長（興石春樹君） それでは、大変お疲れさまです。

都市計画課から8月定例会に提出をさせていただきました繰越明許費につきまして、ご説明をさせていただきます。

補正予算説明書の16ページをお願いいたします。議案書につきましては52ページになります。

予算科目8款土木費、4項都市計画費、1目都市計画総務費、15節工事請負費でありまして、繰越明許費1億5,719万4,000円であります。

財源の定義であります。特定財源、国県支出金1,501万3,000円、市債1億3,500万円、一般財源718万1,000円であります。内容といたしましては、塩崎駅周辺整備事業に伴います塩崎駅南口駅前広場の整備に当たり、JRが施工しております塩崎アンダーガード改築工事との高低調整の関係で、市発注工事の本途堰改修工事、広場整備工事、歩道、上屋工事等につきまして、年度内の工期設定が困難になったため、その予算を翌年度に繰り越しをするものでございます。

以上で説明を終わります。よろしくお願いをいたします。

○委員長（藤原正夫君） 説明が終わりました。

これより、委員の質疑を行います。

質疑はありますか。

赤澤委員。

○委員（赤澤 厚君） 今の工事が困難になったということで繰越明許ということを受けたんですけれども、その主たる原因は何かちょっと教えてください。

○委員長（藤原正夫君） 興石課長。

○都市計画課長（興石春樹君） 本工事における本途堰改修工事は市道新町山本線を横断する農業用水路であり、本途堰を改修するものであります。管理組合との協議に基づきまして、農繁期を避けるため工事を行うため、11月以降の現場着手となります。現在、塩崎駅周辺整備事業の円滑な進捗を図るために、塩崎アンダーガード改築工事を優先的に進めているところでありますが、本工事の箇所はアンダーガード改築工事ヤードに新設しているため、本工事発注後も詳細な工程調整により、アンダーガード改築工事の妨げにならないよう本工事を進める必要があります。本工事の標準工事は、工期が工事施工3カ月プラス材料等の準備に2カ月というようなことで、期間を上回る工程設定が必要となります。

また、本工事における南口駅前広場の整備及び南口駅前広場の歩道上屋工事は、本途堰と重複する箇所がございまして、本途堰の改修に合わせて施工することで、効率性や経済性が向上するというような理由から、今回繰り越しをさせていただくものでございます。

○委員長（藤原正夫君） 赤澤委員。

○委員（赤澤 厚君） 今、詳細に説明を受けたんですけれども、本来なら繰越明許というのは先がけて行って、これはいろいろな関係でやむを得ないということで、今回出たものなんですけれども、当然あの塩崎のアンダーガードを延期しようと、そんな工事が重なったということで、そういう問題になったと思いますが、できるだけこういうことのないように当然工事施工者には、十分ある程度の期間の中で工事を進めるように指導をしていただきたいと。

それで、ちょっとその工事の進捗状況というのか、当初の予定どおりどれほど進んでいるのかどうか、それをちょっとお聞かせください。

○委員長（藤原正夫君） 興石課長。

○都市計画課長（興石春樹君） 今現在、メインにやはり進めているのはJRによるアンダーガードの改築ということで、今現在、歩行者のアンダーガードの歩行部分ですね。歩行者の

通路の部分については、全部穴が掘り終わりました。現在、ボックスカルバートを現場打ちするということで鉄筋を組んで、歩行者のその通路については年内に古いほうから新しいほうに切りかえるというようなことで、現在工事を進めている状況でございます。それが終わりましたら、今度は車道の部分につきまして掘削を始めていくと。その掘削が終わった段階で、今度はやはり車道部分のボックスカルバートを現場打ちで行うというような状況にあります。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） 赤澤委員。

○委員（赤澤 厚君） 結局、工事の進捗状況は予定どおり進んでいるかどうか、その辺をちょっと聞かせてください。

○委員長（藤原正夫君） 小宮山係長。

○整備係長（小宮山 尚君） 進捗状況でございますけれども、塩崎駅周辺整備事業全体の進捗状況は、これは事業費ベースですけれども65%です。先ほど課長が説明しましたアンダーガードの委託工事の進捗状況は、こちら事業費ベースですけれども59%となっております。

以上です。

○委員（赤澤 厚君） 半分はやっていない。

○委員長（藤原正夫君） 工事の予定どおり進んでいるかどうか、合わせるのではなくて計画。

○整備係長（小宮山 尚君） 進捗につきましては、予定どおりです。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。いいですね。

○委員（赤澤 厚君） はい。

○委員長（藤原正夫君） ほかにありますか。

三浦委員。

○委員（三浦進吾君） 本途堰の関係で田んぼに乗り入れるということですから、これはやむを得ないということでございますけれども、この繰越明許ですね、本途堰の関係ではなくて、あそこのところには坊沢川という川があるんですけれども、坊沢川に対して、例えばゲリラ豪雨とかそういうことを考えたときに、何か氾濫を防ぐような策を考えているかお尋ねしたいと思います。

○委員長（藤原正夫君） ちょっと塩崎駅ですけれども、坊沢川の氾濫、大丈夫ですか。

では、下笹課長、答えてください。

○建設課長（下笹俊彦君） 双葉地区を流れる東側に坊沢川があるわけですが、この間も県の土木事務所との意見交換会が市長を交えてありまして、毎年でございますが浚渫工事をお願いするというふうなことで、県のほうも積極的に動いてくれておりまして、県のほうもその浚渫した土砂置き場を、県のほうも探していただけるというふうなことで取り組んでおります。

○委員長（藤原正夫君） いいですか。

三浦委員。

○委員（三浦進吾君） 浚渫はあれですか、目視でして、市のほうから要望すれば県もやってくれるということでしょうか、お尋ねします。

○委員長（藤原正夫君） 下笹課長。

○建設課長（下笹俊彦君） 管理者が県になりますので、やはり県が点検もしているでしょうし、また、市のほうからもそういう住民の要望、あるいは市の職員が見て、ここはやったほうがいいというふうなこともございますので、それらを要望していくというふうなことでなっております。

○委員長（藤原正夫君） ほかにございますか。

〔発言する者なし〕

○委員長（藤原正夫君） ないようですので、これで委員の質疑を終了します。

続きまして、傍聴議員の質疑を受けます。

〔発言する者なし〕

○委員長（藤原正夫君） よろしいですね。

なければ傍聴議員の質疑を終了します。

これで、都市計画課関係の質疑を終了します。

以上で、議案第54号 平成28年度甲斐市一般会計補正予算（第2号）の質疑を終了します。

ここで、討論、採決をするんですけども、その前に先ほどありました道路認定のことですけれども、舗装のことで三浦委員からもありますけれども、今2年という意見もあると思っておりますけれども、監督のほうをよろしく願いまして、討論、採決に入ります。

これより、本委員会に付託されました議案第54号 平成28年度甲斐市一般会計補正予算（第2号）について、討論、採決を行います。

本案について、討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） 討論なしと認めます。

これで討論を終了します。

これより、本案について採決します。

お諮りをいたします。本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

なお、委員長報告につきましては、ご一任をお願いします。

以上で、議案第54号の審査を終了し、ここで職員の入れかえのため暫時休憩します。

休憩 午後 2時39分

再開 午後 2時40分

○委員長（藤原正夫君） 会議を再開いたします。

次に、議案第56号 平成28年度甲斐市水道事業会計補正予算（第1号）を議題といたします。

当局の説明をお願いいたします。

小林上水道課長。

○上水道課長（小林信生君） どうもお疲れさまです。

それでは、議案集59ページ、そして水道事業会計補正予算説明書になりますが、こちらのほうをお願いいたします。

水道会計補正予算説明書の1ページでございます。平成28年度甲斐市水道事業会計補正予算、実施計画、収益的収入及び支出でございます。

まず、収入でございます。1款水道事業収益、1項営業収益、3目その他営業収益、既決予定額4,389万9,000円のところを、補正予算としましては158万8,000円増額させていただき、4,548万7,000円とするものでございます。

その下、支出の部でございますが、1款水道事業費、1項営業費用、2目排水及び給水費、

議決予定額、1億2,101万9,000円のところを、補正予定額158万8,000円増額させていただき、1億2,260万7,000円とするものでございます。

内容につきましては、上水道施設とは直接関係ありませんが、飲料水兼用耐震性貯水槽というものが両地区は各小学校、双葉地区に西小学校というのがあるわけですが、こちらの機器の点検を水道事務所のほうで水道施設とあわせて、毎年2回行っております。今年5月の点検において、竜王南小学校及び玉幡小学校の耐震性貯水槽の緊急遮断弁の不都合発見されました。内容的には竜王南小が設置から20年たっておりまして、緊急遮断弁の動作の速度が鈍いという形です。あと、玉幡小学校が設置から22年経過しておりますが、内部貯水槽の劣化として若干漏水が見られるという形のものが発見されました。本来でありますと一般会計の施設でございますので、防災危機管理課において修理を行うわけですが、設置につきましても上水道課、水道事務所で請け負って管理もうちのほうでやっていくということで、修繕工事をお願いされたということで、うちのほうの補正となりました。

よって、この2カ所の工事を行うものでございますが、防災危機管理課の予算から158万8,000円をいただいて、私どもの修繕費として同額を支出するものでございます。

それでは、2ページのキャッシュフロー及び3ページ、4ページの貸借対照表になりますが、こちらについては歳入と歳出が一緒でございますので、財産が私どもが管理する水道施設の財産ではございませんので、こちらについては当初予算との変更はございません。

以上でございます。

○委員長（藤原正夫君） 説明が終わりました。

これより説明に対しましての委員の質疑を行います。

質疑ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） よろしいですね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ないようですので、委員の質疑を終了します。

続いて、傍聴議員の質疑を受けます。

〔発言する者なし〕

○委員長（藤原正夫君） ないようですので、傍聴議員の質疑を終了します。

これで議案第56号の質疑を終了します。

これより、本委員会に付託されました議案第56号 平成28年度甲斐市水道事業会計補正

予算（第1号）について、討論、採決を行います。

本案について、討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） 討論なしと認めます。

これより、本案について採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することにご異議ありません。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

なお、委員会報告についてはご一任願います。

これで、本委員会に付託されました議案第56号を終わります。

以上をもちまして、議案審査は全て終了いたしました。

ここで暫時休憩し、職員が退室をします。

ご苦勞さまでした。

休憩 午後 2時45分

再開 午後 2時46分

○委員長（藤原正夫君） 会議を再開します。

次の第3番、議題のその他に入りたいと思います。

視察研修についてご報告をさせていただきます。

前回の委員会におきまして、視察先希望をお願いしたところではありますが、提案がありませんでしたので、私と事務局で決めさせていただきました。

日程につきましては、11月10日木曜日、11日金曜日の1泊2日で実施をしたいと思えます。

場所につきましては、1日目が静岡県三島市、2日目が御殿場市としたいと思います。

研修内容については、皆さんのお手元に委員派遣計画書として配付いたしました案のとおり実施することとさせていただきますので、よろしく願いをいたします。

それでは、ここで研修先、視察研修に係る委員派遣についてお諮りをいたします。お手元

に配付した派遣計画書案により委員を派遣することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ありがとうございます。ご異議なしとします。

よって、計画書のとおり派遣することと決定をいたしました。

なお、派遣承認申請は委員長において作成し、議長に提出したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ご異議なしと認めます。

そのようにしたいと思います。

以上で、視察研修については終了いたします。

続きまして、意見交換会についてご報告をさせていただきます。

前回の委員会におきまして、委員長一任ということでしたので、甲斐市商工会と実施することに決めさせていただきました。

日程につきましては、11月の常任委員会日に合わせて実施したいと思いますのですが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） それでは、そのように決定をしたいと思います。

次に、委員より、その他何かありましたらお願いをいたします。

三浦委員。

○委員（三浦進吾君） 商工会との意見交換会は決まったことですか。

○委員長（藤原正夫君） はい、そうです。

○委員（三浦進吾君） 後援会とちょっと打ち合わせをしていたので、わかりました。

○委員長（藤原正夫君） 商工会ということで、過去にも前々回ですか、商工会もやったことがあるんですけども、そのときは各専門的な部分だったんですけども、今度は商工会にもいろいろ分野が広がって多いところがありますので、その全部をまとめて各部署の方に来ていただいて意見交換会と。ちょっと内容が違う形になりますけれども、そんな形で商工会を選びました。三浦委員が鳥獣ということで係の人たちということだったんですけども、なかなか鉄砲撃ちさんもないようで、今ちょっと活動がないというようなことなんですけ

れども、ただまた秋になって活動をするんですけれども、ちょっと人が集まらないということらしいので、振興課のほうでもそんな返事が来たので商工会にさせていただいたところ
です。よろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ご異議なしと認め、そのようにしたいと思います。

これで、その他を終了します。

以上をもちまして、本委員会に付託されました議案の審査は、全て終了しました。

委員におかれましては、慎重審議ご苦労さまであります。

これをもちまして、建設経済常任委員会を閉会といたします。

ご苦労さまでした。

閉会 午後 2時50分